

新4K8K衛星放送の

(BS・110度CSによる4K・8K放送)

4K放送を視聴するための



テレビ チューナー・HDMI®ケーブル アンテナ・配線

- ・ケーブルテレビで視聴する場合、事前にお住まいの地域のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ・集合住宅で視聴する場合、共同受信設備の管理者(管理組合、オーナー等)にご相談ください。



1 テレビ

新4K8K衛星放送の4K放送を視聴したい場合、4Kテレビ等に4Kチューナーが内蔵されているか否かをテレビ売り場の表示やテレビカタログでご確認ください。



〈これから4Kテレビ等を購入する場合〉

- ✓ **テレビ単体(4Kチューナー内蔵)で視聴するか、テレビ(4Kチューナー非内蔵)と一緒に4Kチューナーを購入して視聴するか**をご確認ください。

〈4Kテレビ等(4Kチューナー非内蔵)をお持ちの場合〉

- ✓ **別途、4Kチューナーを追加**することで、新しい方式で放送される新4K8K衛星放送の4K放送が視聴できます。

※ケーブルテレビ局によっては、4Kチューナーではなく専用のSTBが必要になります。事前に、お住まいの地域のケーブルテレビ局にご確認ください。

【テレビ売り場のイメージ】



新4K8K衛星放送用の4Kチューナー内蔵4Kテレビ

新4K8K衛星放送用の4Kチューナー非内蔵4Kテレビ



このロゴが目印!

お客様へ

新4K8K衛星放送(2018年12月開始)は、このテレビに「4Kチューナー」などを追加することで視聴できます。

※ケーブルテレビでの視聴方法は、事前にケーブルテレビ局にご相談ください。※テレビとチューナーの接続は、高速HDMIケーブルや、専用HDMIケーブルなどが必要です。18Gbps対応HDMIケーブルをお使いください。詳しくは、関連のホームページをご覧ください。BS 110°CS 4K 4K

非内蔵テレビには注意書きを提示(上記は一例)



2 チューナー・HDMI®ケーブル

4Kテレビ等に4Kチューナーを追加して視聴する場合、一定の性能以上のHDMI®ケーブルで接続してください。

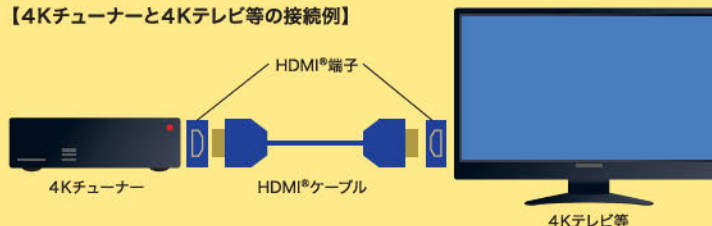


〈どのようなHDMI®ケーブルが必要なの?〉

- ✓ 「**ハイスピードHDMI®ケーブル**」が必要です。
- ✓ 特に、**HDR対応テレビ等と接続する場合**※は「**18Gbps対応HDMI®ケーブル**」(プレミアムハイスピードHDMI®ケーブル推奨)をご使用ください。

※HDR(HLG方式)や広色域で視聴するには、全ての機器を18Gbps対応ケーブルで接続し、テレビ等の設定を行う必要があります。テレビ等の取扱説明書やメーカーサポート情報もご確認ください。

【4Kチューナーと4Kテレビ等の接続例】



- ・4K画質で視聴するには、全ての機器は**HDCP2.2、4K60Hzに対応したHDMI®端子**で接続する必要があります。
- ・テレビ等の具体的な設定方法や機器の接続方法は、取扱説明書やメーカーにお問い合わせください。

チェックポイント 3 アンテナ・配線

視聴したい放送局によって、必要な設備・対応が異なります。

右旋で放送されるチャンネル

4K BS	BS4K	BS朝日 4K
	BS-TBS 4K	BSテレ東 4K
	BSフジ 4K	BS0テレ4K

2018年9月1日開始予定

現在の放送波(右旋)の4K放送のみ視聴する場合

ほとんどのご家庭で機器交換などは不要です

ここをチェック

〈右旋の放送のみ視聴する場合〉

- ✓ ほとんどのご家庭でアンテナ・機器交換などは不要

※受信設備の状況によっては、機器や配線の交換が必要なことがあります。

左旋で放送されるチャンネル

4K BS	ザ・シネマ4K	SHOPチャンネル	W.Q.W.O.W	4K Q
	SPORTS 1	SPORTS 2	SPORTS 3	SPORTS 4
4K CS	日本経済 4K	STAR4K	スカチャン1	スカチャン2
	BS8K			

新しい放送波(左旋)の放送も視聴する場合

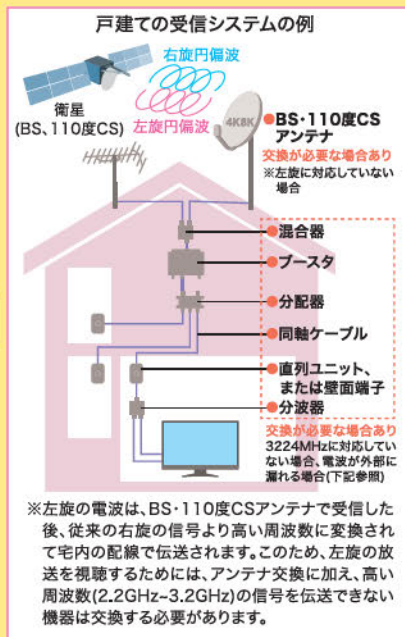
右図のような機器交換などが必要なことがあります

ここをチェック

〈左旋の放送も視聴したい場合〉

- ✓ アンテナは、右旋・左旋対応が必要
- ✓ ブースターや分配器などは、3.2GHz対応が必要
- ✓ 電波が漏洩しないように対策

→電波漏洩対策のための助成金制度があります。



その他の大切なポイント

新4K8K衛星放送では、従来のB-CASカードから、ACASチップに変更されます。視聴契約については、各有料放送事業者にお問い合わせください。

悪質商法にご注意ください!

工業者を装って、新4K8K衛星放送を受信するための費用を不正に請求する悪質商法による被害が起きています。

総務省、テレビ局、その他の関係機関がお金を要求することはありません。ご注意ください。

被害にあわないための対処法

- どんな要求をされても、自分の判断でお金は払わない!
- 頼んでいない用件や知らない用件・一方的な用件は、はっきり断りましょう!
- 絶対に部屋に上がらせない! ● 「不審者」と思ったら、110番!



「工事をしないと、今のテレビが見られなくなりますよ!」には **要注意!!**

- ・新4K8K衛星放送の視聴を希望されない場合は、工事の必要はありません。
- ・新4K8K衛星放送が開始しても、現在の放送は、現在の受信設備のまま視聴できます。

依頼してもいないのに「調査をするのでお金を払え!」には **要注意!!**

- ・国やA-PABが、調査費用の請求を行うことは絶対にありません。

左旋対応アンテナに交換していないのに、「あなたの家から電波が漏れてる。対策が必要だ!」には **要注意!!**

- ・新4K8K衛星放送が開始されても、左旋にも対応したアンテナに交換しなければ電波が外部に漏れて法令(電波法)違反になることはありません。

新4K8K衛星放送に関するお問い合わせは

新4K8K衛星放送コールセンター

(ナビダイヤル:通話料視聴者負担)

※運用時間は、平日9:00~17:00(12月29日~1月3日は休み)



0570-048-001

※一般電話からは市内通話料でご利用いただけます。

A-PABのホームページもご覧ください



電波漏洩対策・助成金に関するお問い合わせは

電波漏洩対策コールセンター

(ナビダイヤル:通話料視聴者負担)

※運用時間は、平日9:00~17:00(12月29日~1月3日は休み)



0570-048-068

※一般電話からは市内通話料でご利用いただけます。



監修/総務省・経済産業省 協力/一般社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)

一般社団法人 放送サービス高度化推進協会 www.apab.or.jp